

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 4 月 11 日 (2013.4.11)

【公開番号】特開 2011-187227 (P2011-187227A)

【公開日】平成 23 年 9 月 22 日 (2011.9.22)

【年通号数】公開・登録公報 2011-038

【出願番号】特願 2010-49408 (P2010-49408)

【国際特許分類】

H 0 1 M 10/50 (2006.01)

H 0 1 M 10/48 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 10/50

H 0 1 M 10/48 P

H 0 1 M 10/48

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 2 月 21 日 (2013.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バッテリーセルと、

前記バッテリーセルを冷却する冷却部と、

前記バッテリーセルから電力が供給される電子機器が前記冷却部に対応している場合、
前記バッテリーセルの温度に応じて前記冷却部を ON 又は OFF に切り替えるように制御
する制御部と

を備える、バッテリーパック。

【請求項 2】

前記制御部は、前記電子機器へ前記冷却部の消費電力値を送信するように制御する、請
求項 1 に記載のバッテリーパック。

【請求項 3】

前記制御部は、前記電子機器が前記冷却部に対応していない場合、前記冷却部を駆動し
ないように制御する、請求項 1 に記載のバッテリーパック。

【請求項 4】

前記制御部は、前記冷却部の消費電力値を 0 として前記電子機器へ送信するように制御
する、請求項 3 に記載のバッテリーパック。

【請求項 5】

前記制御部は、前記電子機器が前記冷却部に対応していないことを表す情報を前記電子
機器へ送信するように制御する、請求項 3 に記載のバッテリーパック。

【請求項 6】

バッテリーセルと前記バッテリーセルを冷却する冷却部を有するバッテリーパックの前
記冷却部に機器本体が対応しているか否かの第一の情報を保持する記憶部と、

前記機器本体が前記冷却部に対応している場合に前記バッテリーセルの温度に応じて前
記冷却部を ON 又は OFF に切り替える制御のために前記第一の情報を前記バッテリーパ
ックへ送信するように制御する制御部と

を備える、電子機器。

【請求項 7】

前記制御部は、前記バッテリーパックから受信される前記冷却部の消費電力値に基づいて前記バッテリーセルの使用可能時間を算出する、請求項 6 に記載の電子機器。

【請求項 8】

前記冷却部の駆動が OFF であるとき、値が 0 である前記冷却部の消費電力値を前記バッテリーパックから受信する情報受信部をさらに備える、請求項 7 に記載の電子機器。

【請求項 9】

前記冷却部の駆動が OFF であることを表す情報を前記バッテリーパックから受信する情報受信部をさらに備える、請求項 7 に記載の電子機器。

【請求項 10】

バッテリーセルと、前記バッテリーセルを冷却する冷却部と、前記バッテリーセルから電力が供給される電子機器が前記冷却部に対応している場合に前記バッテリーセルの温度に応じて前記冷却部を ON 又は OFF に切り替えるように制御する制御部と、を有するバッテリーパックと；

前記冷却部に電子機器が対応しているか否かを示す情報を前記バッテリーパックへ送信する情報送信部を有する前記電子機器と；
を備える機器システム。

【請求項 11】

バッテリーセルから電力を供給される電子機器が、前記バッテリーセルを冷却する冷却部に対応している場合、前記バッテリーセルの温度に応じて前記冷却部を ON 又は OFF に切り替えるように制御するステップ、
を含む、バッテリーパック冷却部の制御方法。

【請求項 12】

バッテリーセルから電力が供給される電子機器が、前記バッテリーセルを冷却する冷却部に対応している場合、前記バッテリーセルの温度に応じて前記冷却部を ON 又は OFF に切り替えるように制御する手段、
としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

マイコン 4 は、図 3 に示すように、ビデオカメラ必要情報送信部 41 と、バッテリー必要情報受信部 42 と、冷却機能対応判断部 43 と、冷却機能制御部 44 などとを有する。ビデオカメラ必要情報送信部 41 は、情報送信部の一例であり、ビデオカメラ 20 がバッテリーパック 1 の使用可能時間を算出するため、ビデオカメラ 20 へ冷却部 14 の消費電力値等のビデオカメラ 20 に必要な情報を送信する。バッテリー必要情報受信部 42 は、情報受信部の一例であり、ビデオカメラ 20 からビデオカメラ 20 が冷却部 14 に対応しているか否か等のバッテリーパック 1 に必要な情報（第一の情報）を受信する。冷却機能対応判断部 43 は、バッテリー必要情報に基づいて、ビデオカメラ 20 が冷却部 14 に対応しているかどうかを判断する。冷却機能制御部 44 は、ビデオカメラ 20 が冷却部 14 に対応している場合、検出された温度に応じて冷却部 14 の ON 又は OFF を切り替える。また、冷却機能制御部 44 は、ビデオカメラ 20 が冷却部 14 に対応していない場合、冷却部 14 の駆動を OFF のままとする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 0 】

マイコン 2 1 は、図 4 に示すように、ビデオカメラ必要情報受信部 2 1 1 と、バッテリー必要情報送信部 2 1 2 と、残量算出部 2 1 3 などを有する。ビデオカメラ必要情報受信部 2 1 1 は、情報受信部の一例であり、冷却部 1 4 の消費電力値等のビデオカメラ 2 0 に必要な情報をバッテリーパック 1 から受信する。バッテリー必要情報送信部 2 1 2 は、バッテリーパック 1 の冷却部 1 4 にビデオカメラ 2 0 本体が対応しているか否か等のバッテリーパック 1 に必要な情報（第一の情報）を送信する。残量算出部 2 1 3 は、算出部の一例であり、冷却部 1 4 の消費電力値に基づいてバッテリーパック 1 の使用可能時間を算出する。